



K3F 関甲新学生野球  
秋季 1部リーグ戦

平成国際大学戦  
**10-6**

撃退  
制せず

6番手 井川  
現社2年

2番手 黒田  
現社1年

4番手 荒木  
現社1年

5番手 遠藤  
現社2年

先発 大谷  
教育4年

3番手 笹目  
総攻3年

代打で2号  
主将 櫻村  
ソロ 現社4年

悲願の  
**12**季7年ぶり

**1部**

**5位**

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
平成国際大	1	0	2	6	0	1	0	0	0	10
常磐大	1	0	0	2	2	0	0	1	0	6

関甲新学生野球・秋季1部リーグの最終戦・平成国際大学戦が行われ、常磐大学は10-6で敗れた。2勝6敗の1部5位となり、12季7年ぶりの1部リーグ残留となった。

【10/23 平成国際大学野球場】試合は初回から動く。常磐大学の先発は大谷優人(4年)。1死2.3塁のいきなりのピンチ。4番に犠飛で先制を許し1-0。1回裏、2死2塁のチャンス、4番所宜和(1年)の適時打で同点に追いつき1-1。3回表、立て続けに安打を打たれ2-1。その後大谷のリズムが乱れ2四球と犠飛で3-1。4回表、1死2.3塁に3ラン本塁打を打たれ6-1。投手は黒田晃大(1年)に代わるも2安打を許し2死1.2塁で3ラン本塁打を打たれ9-1。4回裏、6番小関

貴太(1年)の二塁打、続く7番大塚偉歩己(1年)の安打、相手投手の暴投で9-3。5回裏、3番木村俊輔(3年)の安打、4番所の三塁打、6番小関の適時打で5-9と追い上げをみせる。6回表、投手は笹目翔太郎(2年)。先頭に三塁打を打たれいきなりのピンチ。続く打者に犠飛を打たれ失点し10-5。その後はピンチを作るも最小失点に押える。8回裏、代打の主将・櫻村昌樹(4年)が大学野球最終打席で今大会第2号となる本塁打を放ち10-6。しかしその後は得点を奪えず10-6で敗れた。バッテリーは大谷、黒田—長瀬祥太(1年)。笹目、荒木嶺臣(1年)、遠藤優太(2年)—飯塚大翔(1年、6回)。遠藤優太(2年)、井川泰徳(2年)—小野寺航希(4年、9回)。(文・岩附詳陽)

星取表 (2021年10月23日現在)

順位	大学	上武大	白鷲大	新潟医療福祉大	山梨学院大	平成国際大	関東学院大	松本大	常磐大	試合	勝	負	分	勝率	得点	失点
1	上武大	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	7	7			1.000	18	3	
1	白鷲大	★	☆	☆	☆	☆	☆	☆	7	6	1		.857	19	4	
3	新潟医療福祉大	★	★	☆	☆	★	☆	☆	7	4	3		.571	39	16	
4	山梨学院大	★	★	★	☆	☆	★	☆	7	3	4		.429	39	22	
5	平成国際大	★	★	★	★	☆	★	☆	7	2	5		.286	18	34	
5	関東学院大	★	★	☆	★	★	★	☆	7	2	5		.286	14	23	
5	松本大	★	★	★	★	☆	☆	★	7	2	5		.286	17	48	
5	常磐大	★	★	★	☆	★	★	☆	7	2	5		.286	28	42	

